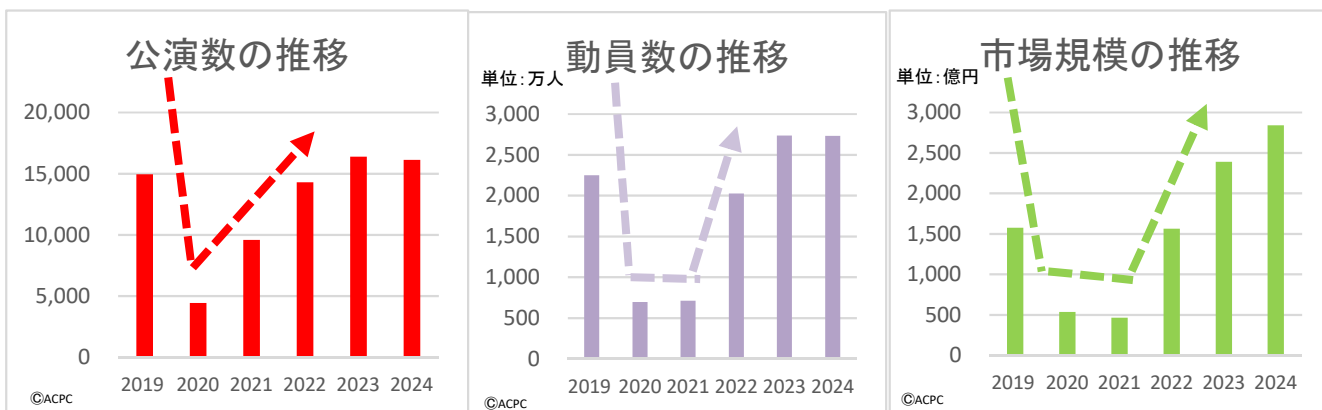


◆◆◆ ACPC基礎調査<2024年 上半期> ◆◆◆

調査団体名 一般社団法人コンサートプロモーターズ協会
 調査対象期間 2024年1月1日～6月30日

<基礎調査サマリー>

項目	数値	前年上半期からの増減	前年上半期比	2019年上半期比
会員社数	75社	1減	—	11増6減
総公演数	16,104	-271	98.3%	107.7%
総動員数	27,292,658人	-59,905	99.8%	121.3%
総売上額	2840億6571万円	+451億0537万円	118.9%	180.5%



<2024年上半期の市場概況>

- ①公演数および動員数は前年上半期から横ばいだが、市場規模は前年同期比118.9%に拡大している
- ②全体での公演数・動員数・市場規模は、いずれもコロナ禍前の2019年上半期を上回った。しかし公演数と動員数がいずれもコロナ前を上回った地域は、関東・東海・近畿・九州沖縄の4地域に限られ、それ以外の地域ではなおもコロナ前の水準には至っていない
- ③公演数は北海道・北陸信越・中国四国・九州沖縄で前年上半期より増加したが、それ以外の地域では公演数が減少している。会場規模別ではアリーナ・ライブハウスの公演数が増加したが、スタジアム公演は前年同期比で93.8%、ホール公演は同95.4%に留まった
- ④アリーナ公演は関東圏の新設会場の稼働(約250公演)もあり、公演数1,174(前年同期比119.9%)、動員数972.9万人(同127.4%)とさらに拡大した
- ⑤K-Popアーティストの公演数は380(前年同期比121.8%)と増加傾向も、アリーナ公演の減少で動員数は243.2万人(同88.3%)に留まった
- ⑥2024年上半期におけるチケットの総売上を総動員数で割った平均単価は、前年同期比119.1%の¥10,408となっているが、一部大規模公演のチケット価格上昇、円安の影響を受ける海外アーティストの招聘公演、一部の高額チケット等の影響が大きく、それ以外の公演の価格上昇幅は限定的とみられる

■エリア別の動向

北海道・北陸信越・中国四国・九州沖縄の4エリアで、公演数が前年上半期より増加しました。九州沖縄は公演数と動員数が初めてコロナ前の2019年上半期を上回っています。

一方、それ以外の地域では公演数が減少しています。コロナ禍以降、各エリアの中核都市に公演が偏り、それ以外のローカルな公演が増えづらい傾向が全国的に見られます。

■会場規模別の動向

スタジアムは公演数が前年同期比93.8%と減少しましたが、動員数は同103.4%と増加。アリーナは関東圏の新設会場の稼働(約250公演)もあり、公演数が前年同期比119.9%、動員数が同127.4%と拡大しています。ライブハウスも公演数・動員数で初めてコロナ前の2019年上半期を上回りました。

一方、ホールは前年上半期より公演数が331減少し、動員数も58.9万人の減少となっており、会場数の減少が一因と見られます。

スタジアム : 公演数150 動員数555万人 (2019年上半期:公演数120 動員数369万人)

アリーナ : 公演数1,174 動員数972万人 (2019年上半期:公演数728 動員数571万人)

ホール : 公演数6,521 動員数778万人 (2019年上半期:公演数5,983 動員数823万人)

ライブハウス : 公演数7,421 動員数304万人 (2019年上半期:公演数5,983 動員数280万人)

近年、会場環境の変化が市場に及ぼす影響が拡大しており、継続して研究いたします。

■海外アーティスト公演の動向およびK-Popの現状

海外アーティストによるスタジアム公演は前年上半期の41本から50本と増加しましたが、アリーナ公演は前年上半期の184公演から123公演に減少しています。

またK-Popアーティストの公演数は、前年上半期の312本から380本まで増加しましたが、アリーナ公演の減少に伴い動員数は前年上半期より32.2万人減の243万人となりました。

<2024年上半期のK-Popアーティスト公演> ※複数アーティスト出演イベント含む

公演数: 380 (全体の2.4%)

動員数: 2,432,402 (全体の8.9%)

売り上げ: 351.8億円 (全体の12.3%)

チケット平均単価: ¥14,438 (前年上半期より¥1,645上昇。K-Popを除く公演のチケット平均単価は¥10,035)

■調査方法の変更

従来の基礎調査において、動員数と市場規模のデータは「その公演を開催した会員社の所在する地域」で計上しておりましたが、会員社が所在する地域以外で実施する公演が増加しているため、2022年下半期より、動員数と市場規模のデータは「その公演が開催された地域」で計上いたします。動員数と市場規模の比較時にご留意ください。

<調査会員社 地域別内訳>

項目	数値	前年上半期からの増減	前年上半期	2019年上半期
北海道	6社		6社	6社
東北	5社		5社	5社
関東	40社	1減	41社	33社
北陸信越	4社		4社	4社
東海	3社		3社	4社
近畿	9社		9社	8社
中国四国	4社		4社	4社
九州沖縄	4社		4社	5社
合計	75社	1減	76社	69社

1.公演数(単位:本)

1)総公演数

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
総公演数	16,104	98.3%	107.7%

2)地域別公演数

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
北海道	682	116.4%	105.2%
東北	847	97.1%	84.2%
関東	6,986	97.6%	118.4%
北陸信越	562	101.3%	84.6%
東海	1,377	93.9%	101.1%
近畿	3,459	94.1%	113.1%
中国四国	942	108.4%	85.5%
九州沖縄	1,221	108.2%	101.3%
海外	2	66.7%	—
オンライン	26	40.0%	—
合計	16,104	98.3%	0.0%

3)都道府県別公演数

北海道

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
北海道	682	116.4%	105.2%
合計	682	116.4%	105.2%

東北

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
青森	59	100.0%	101.7%
秋田	37	80.4%	60.7%
岩手	69	89.6%	56.6%
宮城	565	100.0%	92.8%
山形	42	105.0%	85.7%
福島	75	88.2%	70.1%
合計	847	97.1%	84.2%

関東

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
東京	5,344	95.5%	114.0%
神奈川	1,004	112.1%	237.9%
千葉	236	100.9%	76.6%
埼玉	215	86.0%	77.9%

群馬	45	104.7%	86.5%
栃木	58	113.7%	93.5%
茨城	59	101.7%	107.3%
山梨	25	89.3%	62.5%
合計	6,986	97.6%	118.4%

備考:「神奈川」の公演数の増加は、会場の新設やACPC会員社の増加に伴うものです。

北陸信越

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
新潟	210	109.9%	80.5%
長野	106	84.1%	80.3%
富山	44	110.0%	89.8%
石川	170	103.0%	95.5%
福井	32	97.0%	72.7%
合計	562	101.3%	84.6%

東海

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
愛知	1,095	90.6%	104.2%
静岡	186	100.0%	94.9%
岐阜	53	155.9%	81.5%
三重	43	113.2%	86.0%
合計	1,377	93.9%	101.1%

近畿

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
大阪	2,714	93.3%	116.1%
京都	276	104.9%	104.9%
兵庫	312	82.5%	95.4%
和歌山	46	121.1%	117.9%
奈良	61	148.8%	129.8%
滋賀	50	106.4%	111.1%
合計	3,459	94.1%	113.1%

中国四国

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
岡山	175	105.4%	86.6%
広島	332	97.9%	82.4%
鳥取	30	120.0%	107.1%
島根	29	120.8%	78.4%
山口	50	131.6%	83.3%

香川	159	112.8%	85.5%
徳島	22	104.8%	71.0%
愛媛	96	121.5%	86.5%
高知	49	136.1%	111.4%
合計	942	108.4%	85.5%

九州沖縄

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
福岡	783	104.1%	101.8%
佐賀	30	111.1%	136.4%
大分	27	128.6%	65.9%
長崎	54	174.2%	96.4%
熊本	116	113.7%	117.2%
宮崎	32	200.0%	106.7%
鹿児島	54	96.4%	71.1%
沖縄	125	101.6%	111.6%
合計	1,221	108.2%	101.3%

海外

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
海外	2	66.7%	—
合計	2	66.7%	—

オンライン

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
オンライン	26	40.0%	—
合計	26	40.0%	—

4) 会場規模別公演数

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
スタジアム	150	93.8%	125.0%
アリーナ	1,174	119.9%	161.3%
ホール	6,521	95.4%	109.0%
ライブハウス	7,421	103.6%	101.6%
野外(※1)	161	67.6%	142.5%
オンライン	26	40.0%	—
その他(※2)	651	69.6%	93.5%
合計	16,104	98.3%	107.7%

(※1)会場規模「野外」は特設会場・仮設会場での公演が対象です。

(※2)会場規模「その他」には、スタジオ、インスタイベント、イベントスペース、ショッピングモール、カフェ、ギャラリー、展示場、

演芸場、教会、船上、小劇場、寄席などでの公演を含みます。

4) ① 会場規模別公演数(国内アーティスト)

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
スタジアム	100	84.0%	101.0%
アリーナ	1,051	132.2%	169.5%
ホール	6,090	93.5%	110.7%
ライブハウス	7,126	103.3%	100.6%
野外(※1)	159	66.8%	143.2%
オンライン	24	36.9%	—
その他(※2)	547	78.6%	88.7%
合計	15,097	98.5%	107.6%

(※1)会場規模「野外」は特設会場・仮設会場での公演が対象です。

(※2)会場規模「その他」には、スタジオ、インスタイベント、イベントスペース、ショッピングモール、カフェ、ギャラリー、展示場、演芸場、教会、船上、小劇場、寄席などでの公演を含みます。

4) ② 会場規模別公演数(海外アーティスト)

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
スタジアム	50	122.0%	238.1%
アリーナ	123	66.8%	113.9%
ホール	431	136.0%	89.6%
ライブハウス	295	110.5%	132.3%
野外(※1)	2	—	100.0%
オンライン	2	—	—
その他(※2)	104	43.3%	131.6%
合計	1,007	96.0%	110.2%

(※1)会場規模「野外」は特設会場・仮設会場での公演が対象です。

(※2)会場規模「その他」には、スタジオ、インスタイベント、イベントスペース、ショッピングモール、カフェ、ギャラリー、展示場、演芸場、教会、船上、小劇場、寄席などでの公演を含みます。

5) ① ジャンル別公演数(国内アーティスト)

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
ロック・ポップス	11,567	100.4%	105.8%
歌謡曲・演歌	267	128.4%	95.4%
ジャズ・フュージョン	72	104.3%	360.0%
クラシック	303	145.7%	203.4%
パフォーマンスアート(※3)	2,219	87.6%	117.9%

その他(※4)	669	84.5%	87.1%
合計	15,097	98.5%	107.6%

(※3)ジャンル「パフォーミングアーツ」には、ミュージカルやバレエ、オペラ、レビューショー、伝統芸能、お笑い、演劇、舞踊、ダンス、フィギュアスケートなど「コンサート以外のライブ・エンタテインメント」を含みます。

(※4)ジャンル「その他」にはライブ映像の上映、握手会やトークイベント、展示会やスポーツ、ゲーム大会などを含みます。

備考:「ジャズ・フュージョン」の増加は、ACPC会員社の増加によるものです。

5) ② ジャンル別公演数(海外アーティスト)

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
ロック・ポップス	640	94.1%	97.0%
歌謡曲・演歌	0	—	0.0%
ジャズ・フュージョン	72	257.1%	1440.0%
クラシック	21	100.0%	47.7%
パフォーミングアーツ(※3)	133	61.6%	78.7%
その他(※4)	141	135.6%	402.9%
合計	1,007	96.0%	110.2%

(※3)ジャンル「パフォーミングアーツ」には、ミュージカルやバレエ、オペラ、レビューショー、伝統芸能、お笑い、演劇、舞踊、ダンス、フィギュアスケートなど「コンサート以外のライブ・エンタテインメント」を含みます。

(※4)ジャンル「その他」にはライブ映像の上映、握手会やトークイベント、展示会やスポーツ、ゲーム大会などを含みます。

6) 海外アーティスト国籍別公演数

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
北米	261	61.8%	95.3%
中南米	6	31.6%	300.0%
欧州	267	114.6%	140.5%
アジア・オセアニア	68	200.0%	400.0%
韓国	380	121.8%	112.1%
アフリカ	2	0.0%	—
フェスなど複合	23	79.3%	25.0%
合計	1,007	96.0%	110.2%

2. 動員数(単位:人)

1) 総動員数

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
総動員数	27,292,658	99.8%	121.3%

2) 地域別動員数

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
北海道	770,665	122.6%	90.0%

東北	739,102	95.8%	107.1%
関東	13,928,734	96.0%	131.8%
北陸信越	565,161	108.4%	98.9%
東海	2,428,078	120.7%	132.7%
近畿	6,107,887	91.3%	115.2%
中国四国	735,693	102.9%	73.7%
九州沖縄	1,926,272	132.6%	114.4%
海外	400	57.1%	—
オンライン	90,666	178.2%	—
合計	27,292,658	99.8%	121.3%

3) 会場規模別動員数

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
スタジアム	5,557,935	103.4%	150.6%
アリーナ	9,729,750	127.4%	170.2%
ホール	7,782,385	93.0%	94.4%
ライブハウス	3,048,374	121.2%	108.8%
野外(※1)	873,075	114.5%	89.3%
オンライン	90,649	178.2%	—
その他(※2)	210,490	8.0%	19.5%
合計	27,292,658	99.8%	121.3%

(※1)会場規模「野外」は特設会場・仮設会場での公演が対象です。

(※2)会場規模「その他」には、スタジオ、インスタイベント、イベントスペース、ショッピングモール、カフェ、ギャラリー、展示場、演芸場、教会、船上、小劇場、寄席などでの公演を含みます。

3)ー① 会場規模別動員数(国内アーティスト)

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
スタジアム	3,518,481	92.0%	114.3%
アリーナ	8,489,635	137.9%	173.1%
ホール	7,097,039	91.1%	96.2%
ライブハウス	2,906,876	120.3%	109.8%
野外(※1)	873,075	114.5%	91.7%
オンライン	89,075	175.1%	—
その他(※2)	160,557	8.9%	18.8%
合計	23,134,738	101.5%	116.8%

(※1)会場規模「野外」は特設会場・仮設会場での公演が対象です。

(※2)会場規模「その他」には、スタジオ、インスタイベント、イベントスペース、ショッピングモール、カフェ、ギャラリー、展示場、

演芸場、教会、船上、小劇場、寄席などでの公演を含みます。

3) ② 会場規模別動員数(海外アーティスト)

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
スタジアム	2,039,454	131.4%	333.1%
アリーナ	1,240,115	83.6%	153.2%
ホール	685,346	117.1%	79.3%
ライブハウス	141,498	143.7%	91.5%
野外(※1)	0	—	0.0%
オンライン	1,574	—	—
その他(※2)	49,933	6.0%	22.6%
合計	4,157,920	91.4%	154.8%

(※1)会場規模「野外」は特設会場・仮設会場での公演が対象です。

(※2)会場規模「その他」には、スタジオ、インスタイベント、イベントスペース、ショッピングモール、カフェ、ギャラリー、展示場、演芸場、教会、船上、小劇場、寄席などでの公演を含みます。

4) ① ジャンル別動員数(国内アーティスト)

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
ロック・ポップス	19,033,489	113.2%	126.3%
歌謡曲・演歌	710,049	169.0%	130.6%
ジャズ・フュージョン	35,771	96.7%	252.7%
クラシック	473,832	158.5%	238.8%
パフォーミングアーツ(※3)	1,951,222	86.5%	98.5%
その他(※4)	930,375	31.2%	46.4%
合計	23,134,738	101.5%	116.8%

(※3)ジャンル「パフォーミングアーツ」には、ミュージカルやバレエ、オペラ、レビューショー、伝統芸能、お笑い、

演劇、舞踊、ダンス、フィギュアスケートなど「コンサート以外のライブ・エンタテインメント」を含みます。

(※4)ジャンル「その他」にはライブ映像の上映、握手会やトークイベント、展示会やスポーツ、ゲーム大会などを含みます。

備考:「ジャズ・フュージョン」の増加は、ACPC会員社の増加によるものです。

4) ② ジャンル別動員数(海外アーティスト)

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
ロック・ポップス	3,813,854	107.8%	181.9%
歌謡曲・演歌	0	—	0.0%
ジャズ・フュージョン	30,382	103.0%	549.2%
クラシック	21,433	102.6%	23.7%
パフォーミングアーツ(※3)	180,672	32.3%	60.6%

その他(※4)	111,579	27.8%	57.1%
合計	4,157,920	91.4%	154.8%

(※3)ジャンル「パフォーミングアーツ」には、ミュージカルやバレエ、オペラ、レビューショー、伝統芸能、お笑い、

演劇、舞踊、ダンス、フィギュアスケートなど「コンサート以外のライブ・エンタテインメント」を含みます。

(※4)ジャンル「その他」にはライブ映像の上映、握手会やトークイベント、展示会やスポーツ、ゲーム大会などを含みます。

備考:「ジャズ・フュージョン」の増加は、ACPC会員社の増加によるものです。

5) 海外アーティスト国籍別動員数

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
北米	878,707	87.8%	171.7%
中南米	4,315	38.3%	396.2%
欧州	641,320	111.0%	218.7%
アジア・オセアニア	101,119	309.3%	390.5%
韓国	2,432,402	88.3%	158.7%
アフリカ	405	0.0%	—
フェスなど複合	99,652	58.3%	31.0%
合計	4,157,920	91.4%	154.8%

3. 市場規模(単位:円)

1) 総売上額

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
総売上額	284,065,714,146	118.9%	180.5%

2) 地域別売上額

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
北海道	7,246,051,878	132.8%	108.0%
東北	6,714,798,130	103.1%	146.3%
関東	155,709,551,298	123.3%	202.6%
北陸信越	4,779,980,363	98.9%	105.6%
東海	23,445,691,309	138.7%	154.6%
近畿	63,015,011,213	103.2%	213.7%
中国四国	5,274,391,233	98.9%	75.4%
九州沖縄	17,650,787,520	141.9%	135.3%
海外	1,400,000	0.0%	—
オンライン	228,051,200	133.1%	—
合計	284,065,714,146	118.9%	180.5%

3) 著作権使用料額

項目	数値	前年上半期比	2019年上半期比
著作権使用料額	4,103,998,366	129.8%	211.7%